

2019, 1, 21

薬剤師による定期環境衛生検査実施

今年度3回目の定期環境衛生検査（教室の空気 二酸化炭素濃度の測定）を実施いたしました。

薬剤師の廣島先生から次のことを指導頂きました。

- 1 教室内の二酸化炭素濃度は正常値内である。
500～1500ppm
- 2 冬場の教室内の乾燥を防ぐために換気を行う。
 - ・一定時間ごとに換気をする。その場合は、廊下、教室の窓を同時に開け風の通りをよくすること。教室内の窓開けだけでは、換気不足になる。
 - ・最低限の湿度保持の努力をする。加湿器の他にぬれタオルなども効果有り。
- 3 のどの潤いを心がける。



検知管を使って二酸化炭素濃度を測定する廣島先生

